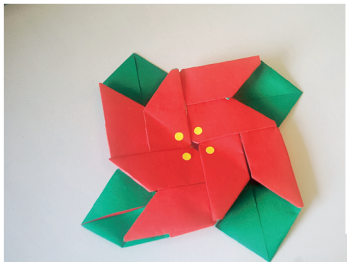

異文化理解の大切さを伝えたい
～ハーレーさんの折り紙講座～

12月9日、竹原市民館において日本折紙協会認定折紙師範ハーレー静代さんを講師に迎え、折り紙講座が開催されました。

夫の仕事の都合でアメリカに渡った際、異文化を理解する大切さを感じ、また外国の人々から折り紙を「ペーパーマジック」と驚かれるほど高い芸術性があることに気付かれたそうです。そして、思いやりを持って周りの人に接していくことの大切さを語られました。

折り紙体験では、ポインセチアを制作しました。参加者からは「人と人との出会いの大切さを確かめることができ良かった。」、「また折り紙体験をしたい。」という感想が寄せられました。

感染症予防について勉強しよう！
～竹原こども園 感染症予防～

12月3日、竹原こども園で、園児が感染症予防について学びました。

今回のこの取組は、米田小児科医院内にある病児保育室「ポピー」の保育士とふれあい館ひろしま内にある病後児保育室「さくらんぼ」の看護師との連携により行われました。

正しい手洗いの方法やウイルス感染の予防方法など、紙芝居を用いた分かりやすい説明に、園児たちも熱心に聞き入っていました。

地元の歴史と山の大切さを学ぼう！
～竹原小学校 第10回里山学習会～

12月17日（木）、竹原小学校で、第10回里山学習会が開催されました。

今回の学習会では、竹原山岳会の協力のもと、竹原小学校の児童約40人が、竹原小学校を出発し、鎮海山を経由し、鎮ヶ山などを巡る中で、村上水軍の歴史、里山整備と自然環境の大切さについて学習しました。天候にも恵まれ、この学習会を通じて、児童たちは里山が水を浄化する働きを持つことや、「竹」の魅力に触れることができました。

ティータイム

あけましておめでとうございます。令和3年の十二支は「丑（うし）」です。牛は勤勉によく働く姿から「誠実さ」を象徴すると言われ、牛の歩みがゆっくりしていることから、丑年は先を急がず一歩一歩着実に物事を進める年とされています。今年がのんびりした牛のような、穏やかな年になると良いですね。ふ

※「人のうごき」は、「れんらく板」に配置しています。

市政発展のためのご意見などをお寄せください

郵便　〒725-8790（住所不要）竹原市企画政策課秘書企画係「市長への私の提案」係　FAX 22-0998

※市ホームページ「市長の部屋」内「市長へのメール」からでも送信できます。ご意見等は「市長の部屋・掲示板」にて公表させていただく場合があります。

発行／広島県竹原市企画政策課秘書企画係　☎(0846)22-0942　FAX(0846)22-0998
竹原市ホームページ https://www.city.takehara.lg.jp/
PRINTED WITH SOY INK
（この広報は再生紙・大豆油インクを使っています。）